

# 告 辞

入学生の皆さん、函館工業高等専門学校へご入学おめでとうございます。これまで皆さまを見守ってくださったご家族の皆さまのお喜びもひとしおのことと拝察いたします。本日ここに、ご来賓、関係各位のご臨席のもと、この栄えある入学式を挙行できますことを、私ども教職員一同、感謝申し上げる次第であります。

本年度は、本科第一学年新入学生一九九名、第三学年外国人留学生三名、第四学年編入学生二名並びに専攻科第一学年新入学生二四名、合計二二八名の新しい学生の皆さんが入学をされます。希望に燃えて本校の門をくぐる皆さんに、心よりお祝いを申し上げます。

入学される皆さんに、まず、本校の教育目標について確認させていただきませう。函館高専は次のような能力を持った技術者の育成を教育目標に掲げています。

すなわち、創造力と実行力を持ち、専門技術に関する基礎知識を持ち、情報技術を活用する能力を持ち、多面的なコミュニケーション能力を持ち、問題解決のためのデザイン能力を持つ技術者の育成です。そして、社会の歴史や文化、技術者倫理を理解して行動できる技術者の育成も重要な教育目標となっています。ここで、技術者は科学者とも読み替えることができます。本校に入学された皆さんには、まず、この教育目標を十分に理解していただくようお願いいたします。

皆さんは、充実した学生生活と将来の進路を見据えて本校を進学先選ばれたことと推察いたします。第一学年の皆さんは、昨年度に再編された新学科の二期生にあたります。本校は、新学科への移行を契機に、施設や設備の充実を図っております。校内に入ると、教室、実験室、学生寮などが整備されてきていることに気づかれることと思います。今年度中には更に充実を図り、学習環境の整備を進めていくところです。

一新されていく学習環境のもとで、第一学年の皆さん

んは、一般科目に加えて、生産システム工学、物質環境工学、社会基盤工学の専門三学科にまたがる全ての工学基盤科目を学んでいきます。皆さんは、この一年間の勉強で、各学科の専門領域ごとの特色と共通点をよく理解した後、第二学年での学科・コースを選択します。第二、第三学年では三学科に分かれ、機械、電気電子、情報、物質環境そして社会基盤の五つのコースのいずれかに所属して、自らの専門性を深めていきます。そして、第四、第五学年ではグローバルマネジメント履修コースを含む一〇の履修コースのいずれかで学び、高度化・複合化する技術分野に対応できる工学的素養を身に付けます。従って、函館高専の第一学年は、五年間で確実な専門性を身に付けるための、最も重要な期間であります。また、学習習慣を定着させると共に、受動的な学びから高専における能動的な学びへの転換を図る期間でもあります。

第四学年編入学の皆さん、そして外国人留学生の皆さんには、初心を忘れずに研鑽くださることをお願いすると共に、本校に新たな活力を与えてくださること

を期待いたしております。

専攻科入学生の皆さんは、本科四年生から進めてきた四年間一貫の、「複合型システム工学」教育プログラムの後半をこれから学びます。より高度な科学・技術を学び、学位を取得してください。

函館高専ではグローバルな技術者・科学者の育成を目指し、様々な国際交流プログラムを皆さんに提供していきます。国外での研修に加えて留学生の受入や短期の外国人の受入により、海外の同世代の友人との交流の機会を増やして参ります。また、英語によるコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を高める授業や課外活動を展開していきます。皆さんにはこれらの機会を活用して研鑽を積み、将来は国際舞台で活躍できる技術者・科学者に成長していただきたいと考えております。

皆さんには、学業もさることながら、課外活動や地域貢献活動にも積極的に取り組んでいただきたいと考

えております。友人、先輩、先生方、地域の方々、外国の方々との触れあいの中で成長し、充実した高専生活を送ってください。そして、幅広い教養と高い倫理観に加えて確固たる専門基礎知識を備えた、公共に奉仕する気概を持った技術者・科学者に育ってくださいることを期待しています。

平成二六年四月三日

函館工業高等専門学校長

岩熊 敏夫